

令和6年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	23015	事業名	民間保育所等整備事業		評価分類	B2			
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()					担当部署 部 子ども未来部 課 子ども政策課 子ども総務G			
	施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実		予 算 科 目	会計	01:一般会計				
	基本施策	02:安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進			款	03:民生費				
	施策の方向	01:就学前教育・保育施設の受入機能の強化			項	02:児童福祉費				
重点プロジェクト	04:「未来へのトピラ」プロジェクト		目		03:保育所費					
事業期間	R 6 年度 ~ R 6 年度		主な根拠法令等	-						

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	令和元年度にスタートした幼児教育・保育の無償化に伴う子育て世帯の就労状況の変化により、多様化する保護者ニーズに対応するため、認定こども園化を基本とする総合計画等に基づく施設整備に対して、財政支援を行う。	認定こども園を整備する社会福祉法人等	認定こども園を整備する社会福祉法人等へ財政支援を行い、恒常的に発生している低年齢児の待機児童の解消と、就学前教育・保育機能の充足を図る。	国の就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、認定こども園を整備する社会福祉法人等に対して補助金を交付する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画			○認定こども園整備費補助金の交付		
	活動実績 (計画通り実施できたか)			国の就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、認定こども園を整備する社会福祉法人等へ財政支援を行った。		
計画額	事業費	国・県支出金			356,400千円	357,778千円
		地方債			237,600千円	295,374千円
		その他			40,000千円	40,000千円
		一般財源			78,800千円	22,404千円
		決算額	事業費			
	国・県支出金				295,374千円	
	地方債				0千円	
	その他				51,000千円	
	一般財源				11,404千円	
①期間内計画額(R4-7)		356,400千円	②期間外計画額(R8-)	0千円	①+②総計画額	356,400千円

(令和6年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	357,778千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	低年齢児の受入れ規模の拡大数 0~2歳児の受入れ可能人数の増加数	成果	人	計画値	—	—	—	56
				実績値			43	
		計画値						
		実績値						

判定	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
⑤ 成果 (C) A	子どもの出生数は減少傾向にある一方で、共働き世帯の増加により、子育て世帯の就学前教育・保育のニーズが高まっている。その中で、社会福祉法人等への財政支援を通じて、低年齢児の受け入れ規模の拡大を図ることにより、待機児童の減少に向けた就学前教育・保育機能の充実につなげることができた。
十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
認定こども園を整備する社会福祉法人等	認定こども園を整備する社会福祉法人等へ財政支援を行い、恒常的に発生している低年齢児の待機児童の解消と、就学前教育・保育機能の充足を図る。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項

⑦ 事業の展開 (A)	方向性
	完了 目的の達成又は周期の到達等により事業を完了する。
	改善・見直し内容
	令和7年度で対応する(した)もの 令和8年度以降で対応するもの

【履歴】	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定			A	
事業展開			完了	

1次評価者	子ども未来部 子ども政策課 子ども総務GL 早川 美紀
最終評価者	子ども未来部 子ども政策課長 草川 温子